

数 学 科 (第2学年) 学 習 案 内

★数学科第2学年の目標★

- (1) 文字を用いた式について、目的に応じて計算したり変形したりする能力を伸ばすとともに、連立二元一次方程式について理解し、それを用いる能力を養う。
- (2) 基本的な平面図形の性質について、観察、操作や実験を通して理解を深めるとともに、図形の性質の考察における数学的な推論の意義と方法とを理解し、推論の過程を的確に表現する能力を養う。
- (3) 具体的な事象を調べることを通して、一次関数について理解するとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を養う。また、具体的な事象についての観察や実験を通して、確率の考え方の基礎を培う。

★学習内容★

1. 式の計算
2. 連立方程式
3. 一次関数
4. 図形の調べ方
5. 図形の性質と証明
6. 場合の数と確率
7. 箱ひげ図とデータの活用

★学習に対する観点別評価★

◎ 数学では下に示す3つの観点で評価（A・B・Cの3段階）していきます。

【知識・技能】

数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし様々な考えをする力、発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。

【主体的に学習に取り組む態度】

数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を日常の生活や他教科の学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度になっている。

★評価の方法★

◎ 数学では、3つの観点を、主に次のような方法で評価していきます。

- ① 授業態度・・・授業がすべての基本となります。集中して取り組みましょう。
- ② 表 現・・・問題の解き方、気付いた事、調べた事、分かった事などを積極的に発表しましょう。
- ③ 提 出 物・・・ノート、問題集、プリントなどを提出してもらいます。期限を守って提出しましょう。忘れ物にも注意しましょう。
- ④ テ ス ト・・・定期テスト、小テストで知識や理解度を計ります。テストの前には、しっかり復習し、万全の準備でテストに臨みましょう。